



For The Earth, For All The People

2024年3月期 通期決算説明補足資料

株式会社 鶴見製作所
証券コード:6351

〈2024年5月13日〉

おかげさまで2024年1月5日に
創業100周年を迎えることができました。

Forward to The Next 100 Years

100th  
Anniversary

2024年3月期 決算まとめ

売上・営業利益ともに過去最高を達成

配当について、上期に新規開発製品「水中ノンクログ型スマッシュポンプ BN型」の建設技術審査証明取得を記念し、記念配当で2円、下期に創業100周年を記念し記念配当で4円、年間では6円増配

今期より、TSURUMI AUSTRALIA PTY LTD及び株式会社アロイテクノロジーを連結対象に追加

鶴見製作所股份有限公司(英名:TSURUMI PUMP TAIWAN CO.,LTD.)の完全子会社化

取締役に対する譲渡制限付株式報酬制度、従業員に対する譲渡制限付株式制度をそれぞれ導入

2024年3月期 連結決算ハイライト

Point

- 売上及び利益は為替相場が円安に推移したことにより増収増益
(為替による利益のかさ上げは約26億円)

	2023年実績	2024年実績	前年度比	2025年予想
■ 売上高	562億円	626億円	+64億円	650億円
■ 営業利益	73億円	89億円	+16億円	80億円
■ 経常利益	90億円	126億円	+36億円	95億円
親会社株主に帰属する ■ 当期純利益	63億円	83億円	+20億円	66億円

※今期よりTSURUMI AUSTRALIA PTY LTD(オーストラリア)、アロイテクノロジーを連結の範囲に含めております。

2024年3月期 連結実績

Point

- 物流経費の落ち着き
- 経常利益は円安に伴い増益

(単位:百万円)	2023年3月期	2024年3月期	増減	
	通期	通期	金額	%
売上高	56,219	62,629	6,410	11.4%
売上総利益	20,089	22,466	2,377	11.8%
販売費及び一般管理費	12,825	13,525	700	5.5%
営業利益	7,263	8,941	1,678	23.1%
営業外収益	1,917	3,876	1,959	102.2%
経常利益	8,991	12,638	3,647	40.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,262	8,288	2,026	32.4%
参考 為替レート 対米ドル(円)	133.54	151.33		

連結貸借対照表(2024年3月31日)

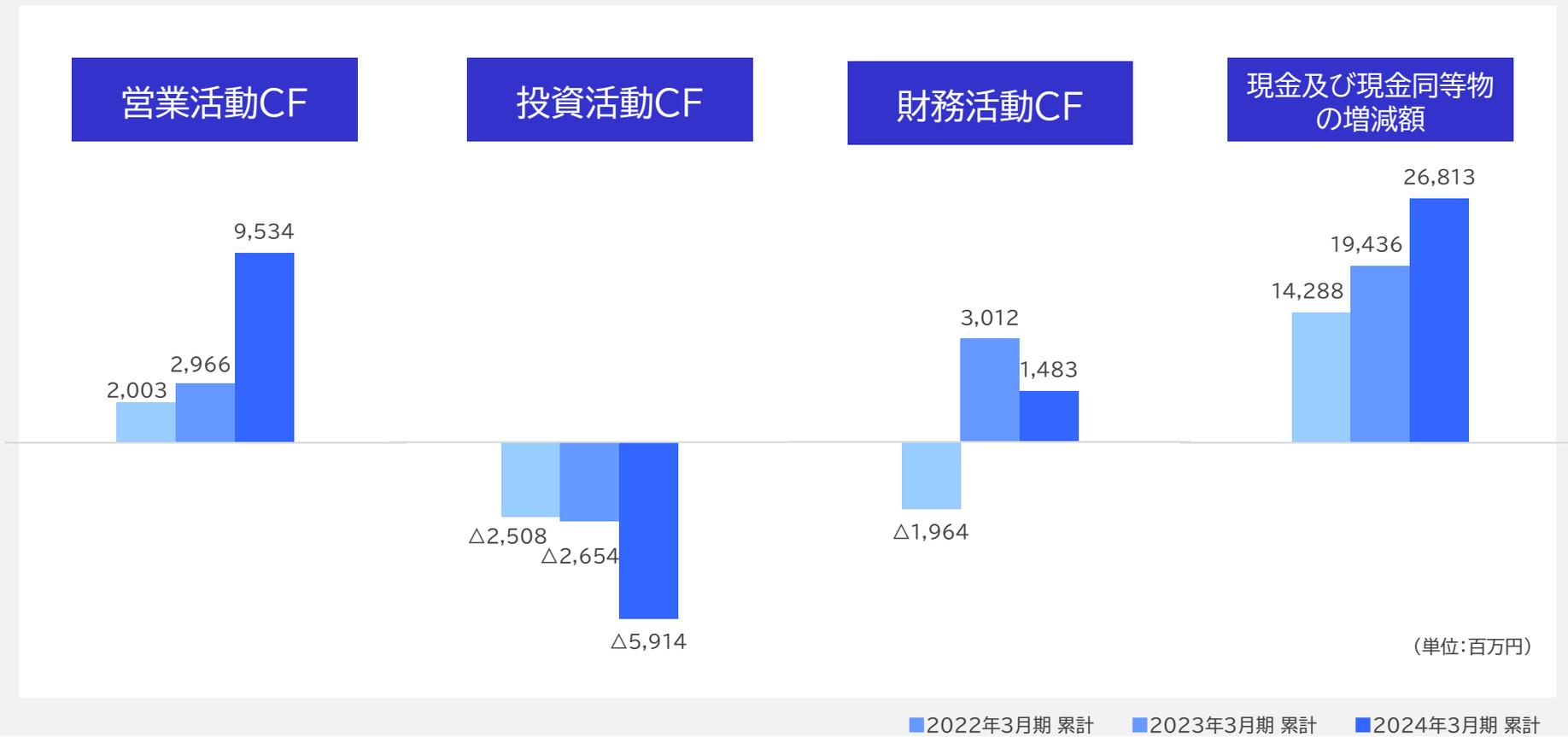
※()内は2023年3月期末からの増減

(単位:百万円)

資産の部 115,351 (+16,351)	流動資産 73,033 (+11,157)	流動負債 15,101 (+1,925)	負債の部 25,155 (+4,316)
	固定資産 42,317 (+5,193)	固定負債 10,053 (+2,391)	
		自己資本 88,805 (+7,274)	純資産の部 90,195 (+12,034)
		非支配株主持分 1,390 (+120)	

自己資本比率 77.0%

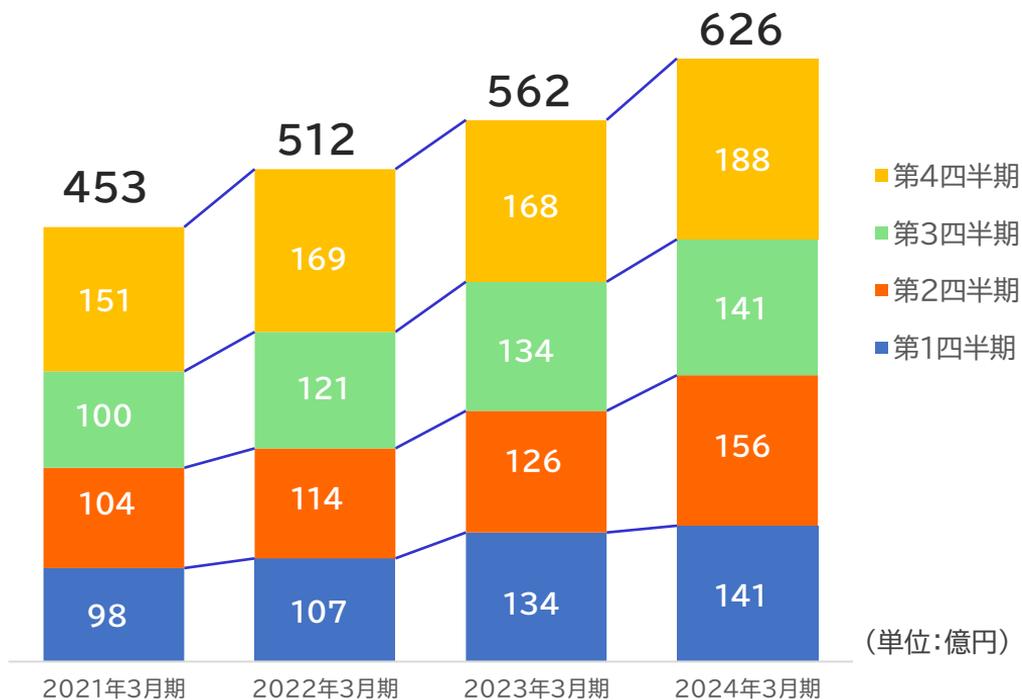
キャッシュフローの推移(2024年3月31日)



(単位:百万円)

■ 2022年3月期 累計 ■ 2023年3月期 累計 ■ 2024年3月期 累計

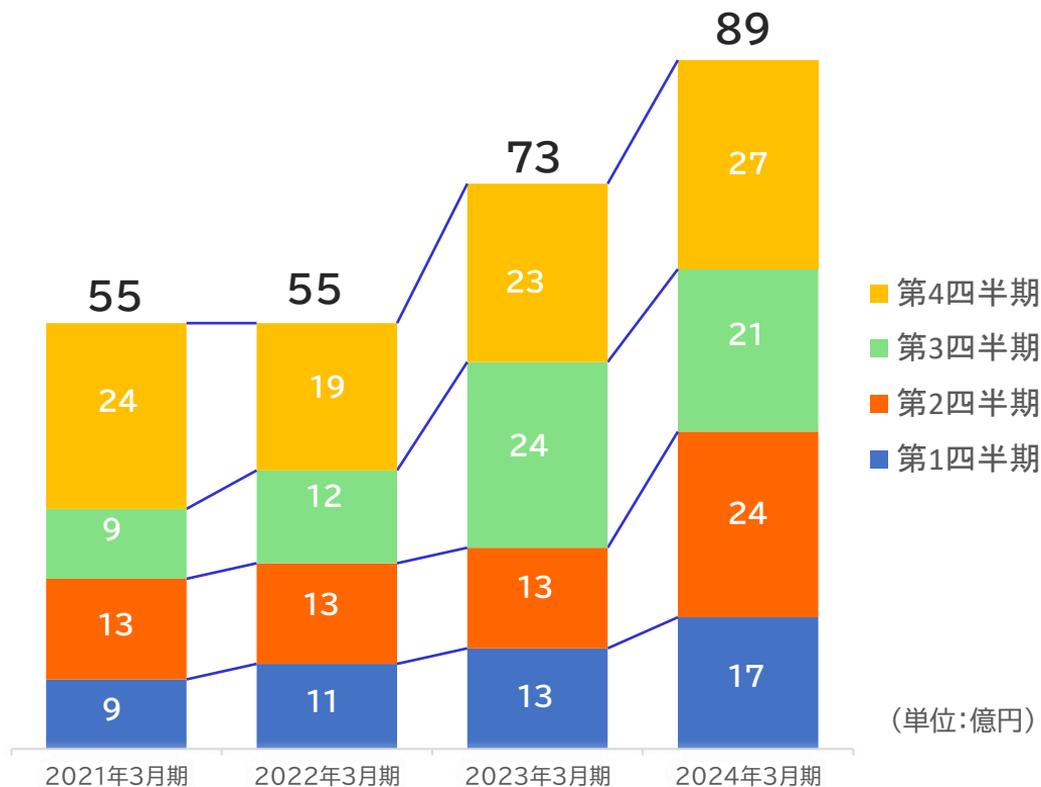
売上高推移表(連結)



Point

- 円換算後の外貨建て売上が上振れ
- 中国地域の設備市場の需要が堅調
- 前年同四半期連結累計期間と比べ約64億円(11.4%)の増収

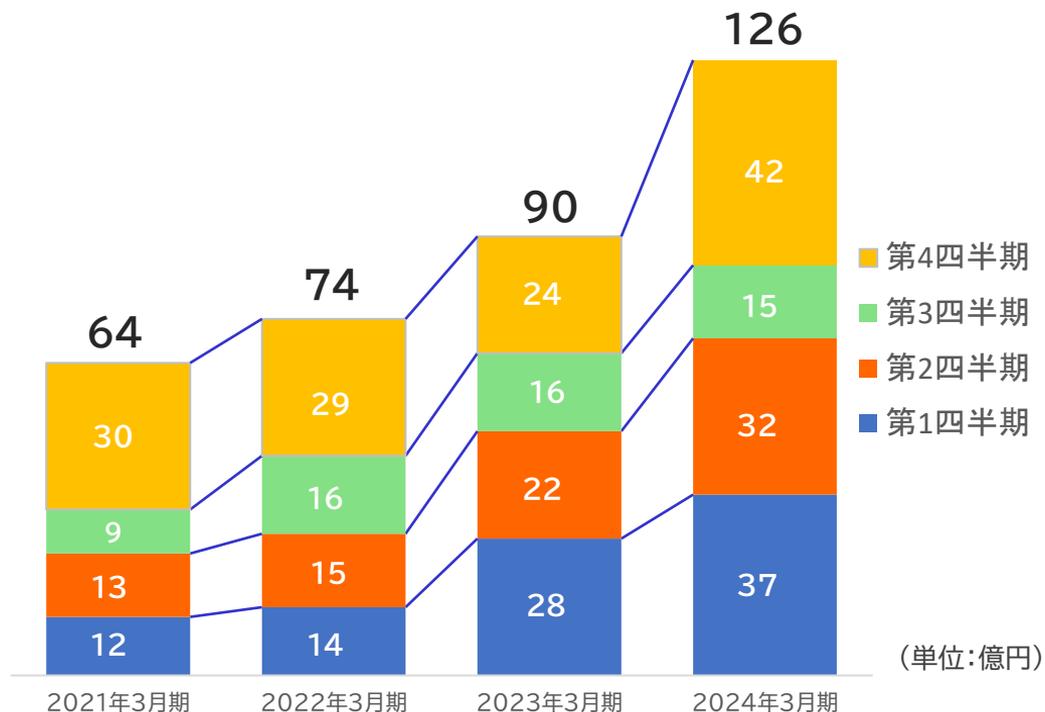
営業利益推移表(連結)



Point

- 円換算後の外貨建て売上が上振れ
- 前年同四半期連結累計期間と比べ約16億円(23.1%)の増益

經常利益推移表(連結)



Point

■ 円安に伴い為替差益約26億円を計上により増益

■ 前年同四半期連結累計期間と比べ約36億円(40.6%)の増益

【参考】

前期四半期為替レート：133.54円

今期四半期為替レート：151.33円

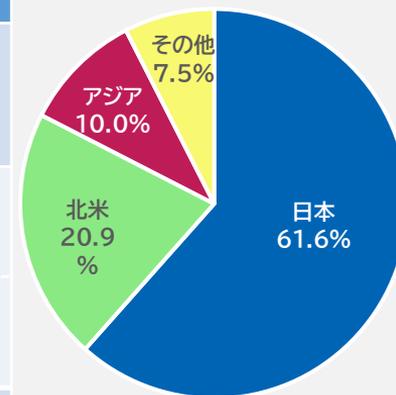
2024年3月期 セグメント別業績

Point

- 国内部門：売上高はほぼ横ばい
- 海外部門：北米地域：建設レンタル市場と鉱山市場での受注増加や設備投資拡大があったが、需要低迷の懸念から買い控えがあり、売上高は円安による増加に留まる
アジア地域：タイ・香港は堅調であるが、全体的には需要拡大は落ち着き
その他地域：中国地域での設備市場の需要が堅調

(単位:百万円)	日本	北米	アジア	その他	調整額	合計
売上高 (前年増減率)	49,903 (▲1.6%)	13,105 (+5.7%)	12,601 (▲13.0%)	6,697 (+39.4%)	▲19,678 (+24.9%)	62,629 (+11.4%)
外部顧客 への 売上高	38,571	13,105	6,241	4,710		62,629
内部売上 高又は振 替高	11,331	—	6,360	1,986	▲19,678	—
セグメント利益	6,385	1,576	900	967	▲888	8,941

売上高構成比

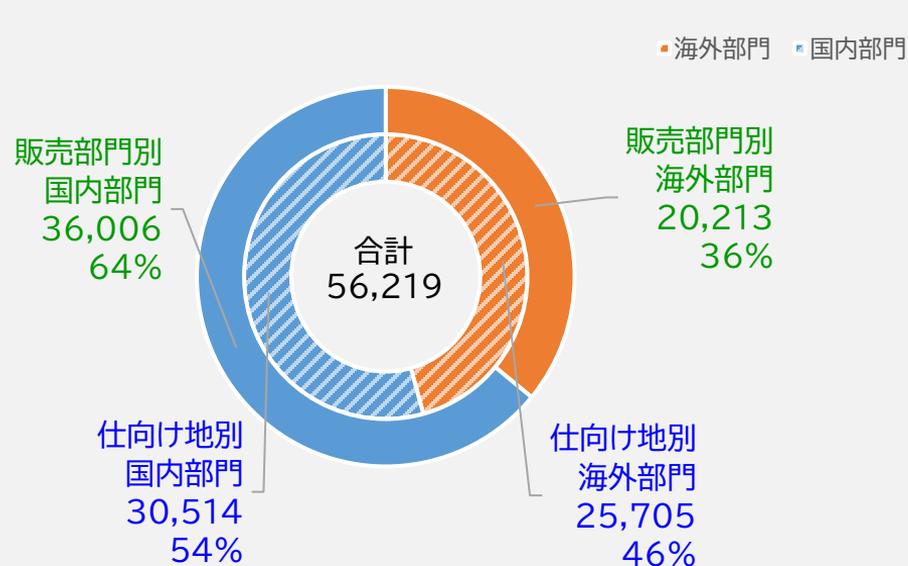


■日本 ■北米 ■アジア ■その他

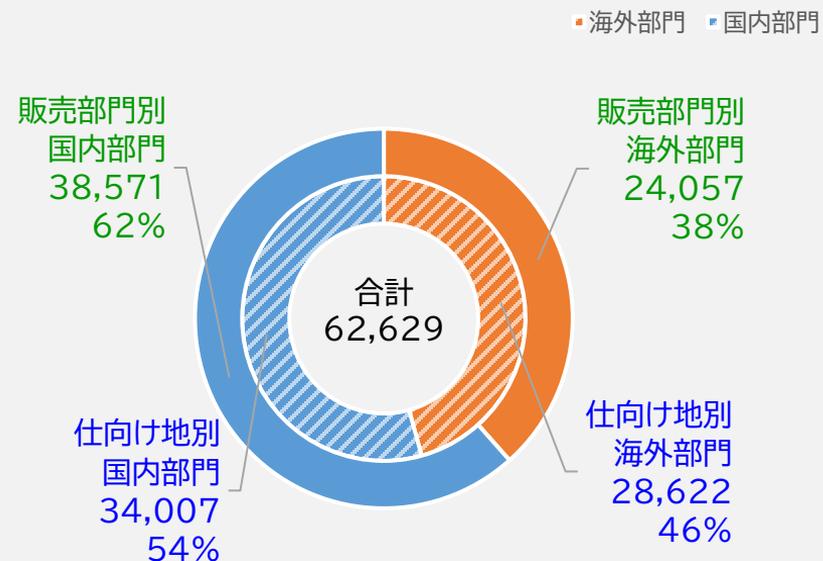
※・今期より、TSURUMI AUSTRALIA PTY LTD(オーストラリア)、アロイテクノロジーを連結の範囲に含めております。
・「その他」の区分は、中国、オーストラリアの現地法人の事業活動を含んでおります。

部門別・仕向け地別売上構成比率

2023年3月期



2024年3月期

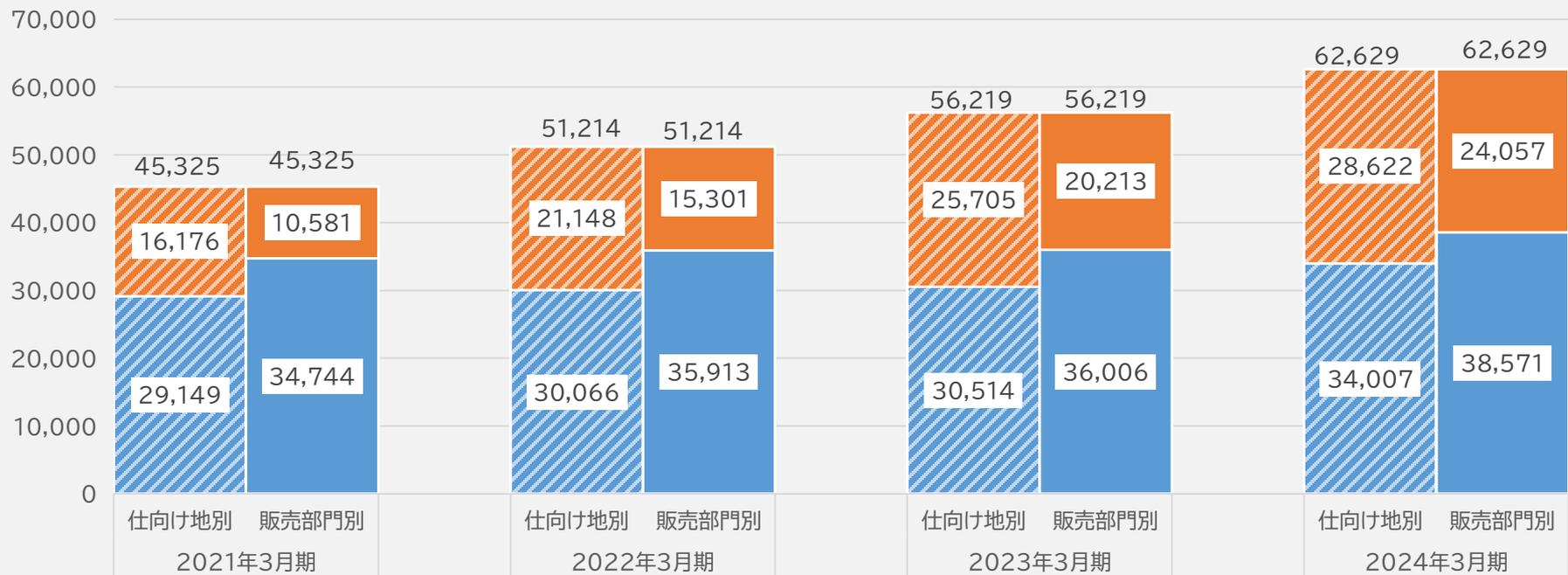


※仕向け地別 = 販売先の地域別の売上になります

(単位: 百万円)
※百万円未満切捨て

売上高(仕向け地別・販売部門別)

- 国内部門
- 海外部門



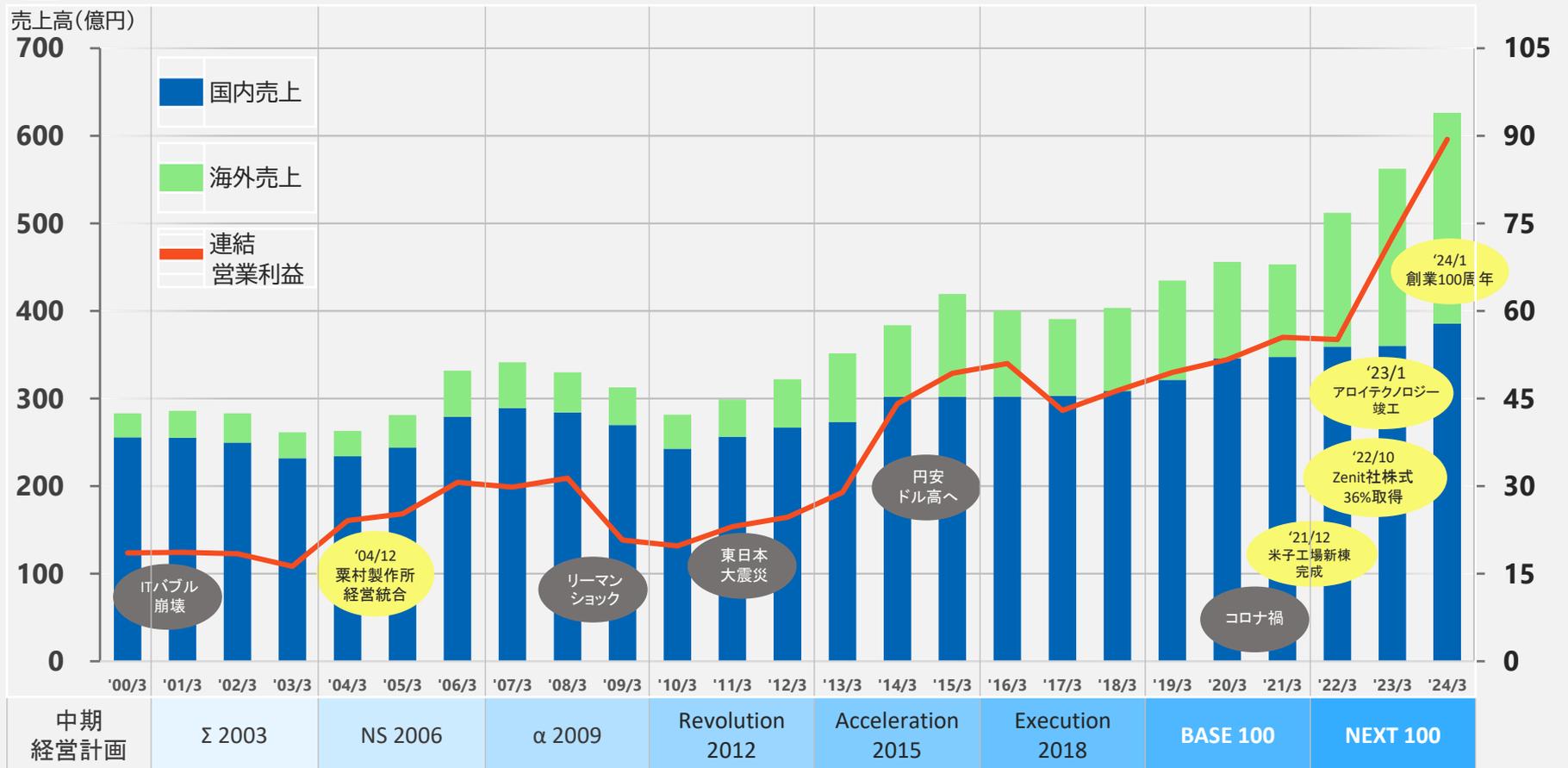
※仕向け地別＝販売先の地域別の売上になります

(単位:百万円)
※百万円未満切捨て

事業環境の変化への対応

事業環境の変化	対 応	今後の取り組み
成長基盤強化	<ul style="list-style-type: none"> ・新通過性能ポンプのラインナップ拡充 ・高効率化製品の市場投入 ・ZENIT社株式取得による販売体制の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・国内市場でのプレゼンス向上 ・ZENIT社とのグローバル市場拡大
サプライチェーンリスク	<ul style="list-style-type: none"> ・「ものづくり」を軸とした改革 	<ul style="list-style-type: none"> ・モータ生産棟の本格稼働 ・新たな生産工程の仕組み作り
ESG経営	<ul style="list-style-type: none"> ・Scope1・2 排出量の削減施策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料調達・物流の見直し ・海外拠点のCO₂排出量の把握
急激な為替レートの変動	<ul style="list-style-type: none"> ・マリー取引の活用 ・為替予約などによるリスクヘッジ 	

2000年からの連結売上高と営業利益推移



免責事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

株式会社鶴見製作所 広報・IRチーム
TEL:06-6911-2358
Email:kabushiki@tsurumipump.co.jp